

歴史文化施設建設基本計画策定に係る課題整理

	課題事項	対応方針	参考
	(1) 施設のコンセプト	歴史博物館と、集客性のあるビジターセンター機能の2つをあわせ持つ施設とする	
	(2) 候補地	建設予定地は旧青葉小学校跡地 複合化を前提として検討	
議題1	(1) ビジターセンター機能のイメージ	学習性、地域性を兼ね備えた娯楽性、集客性のある施設 施設への集客と周辺や市内各地への回遊の役割を担う ⇒引き続き、検討	
	(2) 目標とする集客数	施設単体で考えるのではなく、セノバ方面から駿府城公園へ人の流れをつくることで、エリア全体の集客の増加を図る ⇒ビジターセンター機能に基づいて検討をし直す	登呂博物館 18万人/年 静岡市美術館 36万人/年 仙台市博物館 19万人/年 人口 107万人 宿泊800万人 新潟市歴史博物館 11万人/年 人口 80万人 宿泊180万人
議題2	(1) 展示内容	テーマ性をもった通史展示を柱とし、関連させたテーマ展示と地域学習の場を設ける また、借用資料による企画展示を実施する	
	①テーマ性をもった通史展示	人生の3分の1を駿府で過ごした徳川家康公を軸とした展示	
	②テーマ展示	テーマ性をもった通史展示に関連させ、家康公を育てた今川氏、家康公が整備した東海道を扱う	
	③地域学習展示	家康公が選んだ駿府の地がどんなところだったのかを具体的に紹介し、静岡市の地域ごとの特徴を学ぶことができる	
	④企画展示	他の博物館などから国宝、重文を借用し展示する	
議題3	(1) 展示に必要な面積		市美術館 展示面積 1,126㎡
	(2) 延床面積		市美術館 3,393㎡ 仙台市博物館 10,834㎡ 新潟市歴史博物館 6,826㎡
(議題4)	(1) 名称		
	(1) 観光、教育、商業分野との連携		
	(1) 運営方法		